



千葉労働動力

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

91.8.2 No. 3439

8月5日臨時国会各党行動 八党各派別行動

政府・自民党海部内閣は、八月五日、「小選挙区制法案（『政治改革』関連三法案）」と「国連平和維持活動（PKO）協力法案」の強行可決をねらって、臨時国会を召集する。

真夏の臨時国会は実に二十二年ぶりのこと。この時には高揚する学生運動を弾圧するための「大学運営に関する臨時措置法」を強行した。このように真夏の臨時国会とは、時の体制にとって命運を左右する時に召集されている。

小選挙区制とPKO、この二つの法案は、自衛隊のアジアをはじめとした海外派兵を恒常化させるとともに、自民党の永久支配と憲法改悪、徴兵制への道をひらくものだ。これに対して、すでに七月

二十八日、反戦共同行動委員会によるPKO・小選挙区制法案国会上程阻止の集会とデモが闘いぬかれていた（『日刊労働千葉』前号参照）。さらに国会召集日の五日には、緊急闘争が同じく反戦共同行動委員会によって闘われる。

いまや六十年安保闘争のときのように国会を十重二十重にとりかこむ闘いが求められている。そうした闘いの突破口として、八・五緊急集会に総決起しよう。

PKO法案は海外派兵法案

PKO (Peace Keeping) とは、紛争当事国・地域

などでの停戦監視・選挙管理・行政管理などを行うために国連が派遣する組織のことをいう。このなかには武装して紛争当事者の兵力引きはなしを行う平和維持軍（PKF）も含まれている。今回自民党が狙っているのは、この平和維持軍もふくめたPKO参加である。平和維持軍は、自衛隊のためには武器の使用が認められていることから、当然にも自衛隊のPKO参加は武器の使用を前提としたものになる。

日本国憲法では、武力行使を禁じているため、自衛隊の参加は憲法違反になる。

カンボジア内戦への介入

政府・自民党は、PKO参加について、具体的にはカンボジアへの自衛隊の派兵を狙っている。国連安保理カンボジア和平最終案によると、現在四つの政治勢力による内戦状態にあるカンボジアで、この四派によるSNC（国民最高評議会）のもとでの内戦終結までのあいだ、「国連カンボジア移行行政部（UNTAC）」がその監督業務にあたることとなっている。

そしてこのUNTACの軍事的業務として、外国軍隊等の撤退と復帰防止、外部からの軍事援助の停止の監視、武

器および軍事物資の隠匿場所の検索と押収、地雷除去などがあげられている。さらにその上で、道路・飛行場などでの検問、沿岸・内水でのパトロール、などを行う事となっている。

まさに内戦状態にあるカンボジアで、こうした軍事行動を自衛隊が行おうというのだ。これには一千名規模で、陸上自衛隊のなかでも精鋭といわれる部隊があたるといわれている。しかも半年ローテーションで数年間にわたって行われることで、陸上自衛隊の多くが海外派兵を経験することになる。当然にも軍事行動や病

気などで死者が出るようになるだろう。こうしたことの積みかさねによって、自衛隊はもとより国民にも、戦争や死ぬことがあたりまえのこととして慣らされてしまうような時代になってしまう。

そして次には、国のためには、国益のためには、海外派兵もあたりまえという、侵略国家になるのだ。

小選挙区とPKO法案は、こうした戦争国家づくりを狙った恐ろしい攻撃だ。いまこそその反対の声を高くあげよう。八・五闘争に全力で結集しよう。

8月5日(月)

18時から

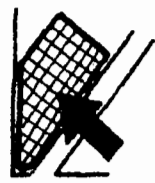
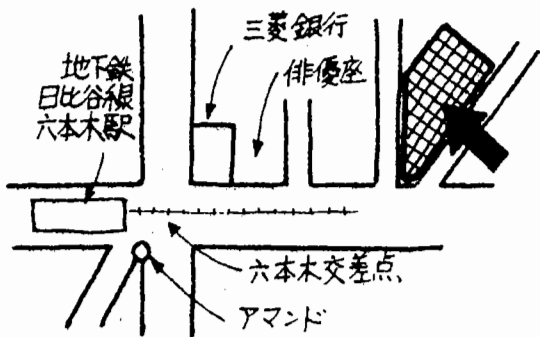
東京・三河台公園

(地下鉄六本木駅そば)
— 集会後「デモ」 —

指定列車

千葉駅発 (快速最後部)

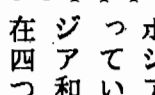
16時40分(9番線)



三井銀行 特等座

地下鉄日比谷線 六本木駅

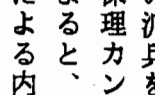
六本木交差点 アマンド



三井銀行 特等座

地下鉄日比谷線 六本木駅

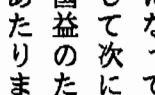
六本木交差点 アマンド



三井銀行 特等座

地下鉄日比谷線 六本木駅

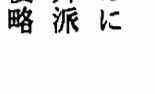
六本木交差点 アマンド



三井銀行 特等座

地下鉄日比谷線 六本木駅

六本木交差点 アマンド



三井銀行 特等座

地下鉄日比谷線 六本木駅